

ボーリング柱状図

調査名 災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託（梅ノ木）

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1	調査位置	広島県呉市焼山東四丁目			北緯	34° 17' 32.17137"
発注機関	広島県 西部建設事務所 支社		調査期間	平成 31年 3月 25日 ~ 31年 3月 27日		東経	132° 34' 24.21017"
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	255.06m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 48°
総掘進長	7.00m	使用機種	試錐機	D1-B (東邦地下)		ハンマー落下用具	半自動落下
		エンジン	試錐機	NFD-13 (ヤンマー)		ポンプ	SP-40 (鉦研)

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内試験 (月日)	掘進				
									深 (m)	10cmごとの打撃回数							貫入量 (cm)	試験名および結果	採取番号	採取方法
										0	10	20								
254.50	0.50	0.50	●	礫混り砂	暗茶			表面15cm草根を混入する腐植土。以深、φ5mm程度の礫が点在する礫混り土。	3.26	1.15	3	5	13	30						
253.06	1.50	2.00	+	強風化花崗岩	茶褐	中位	密	花崗岩の強風化帯。志湖まで風化が進み土砂化が著しい。岩構造を明瞭に残すも指圧で容易に圧砕され砂質土状を呈する。DL級。	1.45	2.15	9	12	15	36	30					
251.06	2.00	4.00	+	強風化花崗岩	茶褐	密		岩相は上位に似るが、非常に密である。DL級、礫混り土に区分。	2.45	3.15	10	15	18	43	30					
250.01	1.05	5.05	+	強風化花崗岩	茶褐	極密		岩相は上位に似るが、φ10mm程度の軟質及び硬質なコアからなる。DL級、軟岩Iに区分。	3.45	4.05	22	28	6	50	16					
248.50	1.45	6.50	+	風化花崗岩	桃褐	極密		コア長L=5cm以下の岩片～短棒状コア主体で採取される。岩質は脆く、ハンマー軽打で容易に圧砕される。CL級、軟岩Iに区分。	3.21	5.00	5	5	50	5						
248.06	0.50	7.00	+	強風化花崗岩	黄灰	極密		マナリ状を呈する強風化花崗岩。指圧で容易に圧砕される。DL級、軟岩Iに区分。	5.05	6.00	貫入不能		50	0						
									7.00	7.04			50	4						